

ほげんたより11月

NO.7
令和2年11月26日
広島市立広島特別支援学校
保健室

今月の保健目標「かぜを予防しよう。」

気温も下がり体調を崩す人が増えてきています。適切な運動と休養、栄養補給などで体調を整えていきましょう。また、手洗いとうがい、マスクをして、ウィルスや菌を体内に入れない工夫をしていきましょう。

なお、発熱（目安として37.5℃以上）がある場合には、家庭でしっかり休養を取っていただき、学校で発熱した場合には、感染の拡大予防のためスクールバスは利用せずに、保護者の皆様にお迎えをお願いしています。御協力よろしくお願いします。

1 インフルエンザの予防について

予防接種が可能なお子様に関しましては、早めの接種をよろしくお願いします。

予防接種スケジュールを決めよう

インフルエンザの

インフルエンザの予防接種を打つと、絶対かからない？


いいえ、絶対かからないわけではありません。でも、かかりにくくなったり、かかっても重症になるのを防ぐことができます。

効果はどれくらい続くの？

接種した日（2回接種の場合は2回目）の2週間後から約5カ月間、効果は続きます。

いつごろ打てばいい？

インフルエンザは、だいたい12月から3月ごろに流行し、ピークは1月から2月です。予防接種の効果が出てくるまでに2週間ほどかかるので、12月中旬までに打ち終わるのがいいと思います。



様々なウイルス・細菌が原因

かぜ

- せきや鼻水、のどの痛みなど上気道症状が中心
- 37度台の発熱が多い
- 症状は軽め
- 発症はゆるやか

インフルエンザウイルスが原因

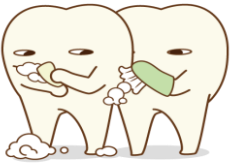
インフルエンザ

- 上気道症状に加え関節痛や倦怠感などの全身症状も
- しばしば38度以上の高熱
- 症状が重い
- 急激に発症する

2 歯科検診について

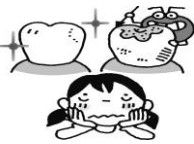
9月24日（木）と10月15日（木）、欠席者は11月5日（木）に、歯科検診を行いました。例年、春と秋の2回実施していますが、今年度はこの1回のみです。歯の健康は体全体の健康につながりますので、早めの治療をよろしくお願いします。

昨年度と比較したところ、小学部はむし歯があった人数が1.5倍に増加しました。中学部はCOがあった人数、GOの人数が減少しました。高等部は、むし歯があった人数が半減しました。学校全体では、むし歯があった人数は減少しました。その他の項目は大きな変化はありませんでした。引き続き、丁寧な歯磨きをしましょう。



歯科検診結果

単位：人

	検診を受けた人数	むし歯があった人数	COがあった人数	GOの人数	Gの人数
小学部合計	151	21 (13.9%)	15 (9.9%)	32 (21.2%)	8 (5.3%)
中学部合計	102	12 (11.8%)	11 (10.8%)	41 (40.2%)	12 (11.8%)
高等部合計	249	24 (9.6%)	40 (16.1%)	81 (32.5%)	40 (16.1%)
学校全体	502	57 (11.4%)	66 (13.1%)	154 (30.7%)	60 (12%)

< 歯の記号の意味 >

『CO』は、要観察歯。そのままにしておくともむし歯になってしまう恐れのある歯です。
『GO』は、歯ぐきが軽い炎症を起こしている状態のことです。
『G』は、歯肉炎。治療が必要な状態です。

3 定期健康診断について

今年度の定期健康診断が11月27日（金）の尿検査（3回目）をもって終わります。尿検査がまだの方はこの日に御提出ください。

学校での健康診断が欠席等で受けられなかった方は、御家庭で様子を見ていただき、気になることがある場合にはかかりつけ医へ御相談ください。

健康診断結果にて治療が必要な場合には早めの受診をお願いします。また、心電図検査や尿検査の結果通知とともに学校生活管理指導表をお配りした方は、学校へ御提出くださいますようお願いいたします。